

関係者各位

“働きたくても、働けない”若者を支援するNPOへ最高200万円

「中央ろうきん若者応援ファンド2017」選考結果 8団体へ総額1,238万円を助成します

2017年3月16日(木)に都内で贈呈式を開催

中央労働金庫(東京都千代田区、理事長 松迫卓男、以下<中央ろうきん>という)は、若者の就労支援に特化した助成制度『中央ろうきん若者応援ファンド2017』の公募選考の結果、<中央ろうきん>の営業エリア1都7県で活動する8団体へ、総額1,238万円の助成を決定いたしましたので、お知らせいたします。

<中央ろうきん>は、家庭環境や経済状況、病気や障害などの諸事情を抱えた若者の自立就労を支えることで、若者が、どのような困難な事情を抱えていても、社会の一員として暮らし、働き、より良い人間関係を築ける社会を実現することを目指しています。

このたび、外部有識者6名から構成する「選考委員会」による選考の結果、若者応援に取り組むNPO等の非営利団体8団体へ、総額1,238万円の助成を決定しました。助成が決定した団体は、2017年4月から1年間、若者の就労を後押しする新たなプログラムづくりや支援プログラムの拡充、スタッフの育成などに取り組みます。

さらに、2017年3月16日(木)、<中央ろうきん>本店にて、本助成制度の「贈呈式」を開催します。贈呈式では、助成が決定した団体と<中央ろうきん>とのパートナーシップ構築を図るほか、選考委員長の湯浅誠氏(社会活動家・法政大学教授)より選後評をいただく予定です。

<若者応援ファンド2017 助成団体一覧>

No.	団体名	代表者名 /所在地	活動名	助成額 (万円)
1	特定非営利活動法人 トチギ環境未来基地	塚本竜也 /栃木県	もりづくり団体と若者支援団体の連携による、「みどりの中間的就労訓練プログラム」創出事業	200
2	特定非営利活動法人 CCV	福田由美 /栃木県	地域ネットワークを生かした若者の学びから就労へのスモールステップの仕組みづくり	100
3	特定非営利活動法人 アフタースクール	桑野秀男 /千葉県	働けない若者が「放課後児童支援員」資格をとって子育て支援	190
4	特定非営利活動法人 BOND プロジェクト	多田純子 /東京都	ライフスキルアップ合宿 —基本的な生活習慣、生活能力を身に付ける—	100
5	特定非営利活動法人 若者の自立支援すみれブーケ	内田朝代 /東京都	児童養護施設・里親を巣立った若者の再出発と自立を支える場としてのシェアハウス運営	200
6	一般社団法人 Grow As People	角間惇一郎 /東京都	NPOインターン機会を通じた、夜の世界からのセカンドキャリア事業	150
7	一般社団法人 C o l a b o	仁藤夢乃 /東京都	虐待や性犯罪被害者など孤立困窮した中高生世代を中心とする女子に対するアウトリーチ支援者養成講座の実施	200
8	特定非営利活動法人 フェアスタートサポート	永岡鉄平 /神奈川県	「ロールモデルを発信」18歳で就職自立する若者への就労支援エリア拡大に先立つ団体周知拡大事業	98

(8団体、総額1,238万円)

<贈呈式の開催について>

助成団体決定を受け、「贈呈式」を以下の通り開催します。

*【報道ご関係者様】贈呈式の取材を希望される方は、<中央ろうきん>までお問い合わせください。

○日 時	: 2017年3月16日(木) 14時~17時(予定) ※交流会含む
○会 場	: 中央労働金庫 本店ビル8階会議室(千代田区神田駿河台2-5)
○参加者	: 助成団体、選考委員長 湯浅誠氏、中央労働金庫 理事長 松迫卓男 他
○内 容	: 記念品贈呈、助成団体活動紹介、選考委員長選後評、交流会
○目 的	: <中央ろうきん>は、協同組織の福祉金融機関として、労組・生協・NPOなど非営利組織との連携により、働く人を取り巻く地域課題の解決に取り組んでいます。本会合は、助成団体決定のお祝いとともに、助成団体と<中央ろうきん>のパートナーシップを築くことを目的に開催します。

中央ろうきん若者応援ファンド2017 実施概要

■制度の概要

名 称	中央ろうきん若者応援ファンド2017
実施運営	中央ろうきん社会貢献基金
趣 旨	本ファンドは、<中央ろうきん>の営業エリア1都7県で、若者(15歳~39歳)の自立就労支援に取り組む市民活動を応援するため、1団体あたり200万円を上限に助成金を支給するものです。 具体的には、「A:若者応援の出口をつくる、出口につなげるプログラム」および「B:若者と社会をつなぐ支援者(スタッフ・ボランティア)を育てるプログラム」の二つのテーマについて、多様な人・組織が活動の分野や領域を越えて連携し、若者応援の仕組みやプログラムをスケールアップ・スケールアウトする活動(次項「対象となる事業」参照)を対象としています。 本年は、より多くの市民活動団体の皆さまにご応募いただける仕組みとするため、募集方法を昨年までの「非公募・推薦方式」から「公募方式」へと改定しました。
助成総額	1,238万円
助成金額	1団体50万円以上200万円以内
募集方法	公募方式(募集期間:2016年10月1日~10月28日)
助成期間	2017年4月1日~翌年3月31日の1年間

■選考について

外部有識者6名による「選考委員会」にて、書類選考およびプレゼンテーション選考を行いました。

<選考委員会>

- 選考委員長 湯浅 誠 氏(社会活動家、法政大学教授)
- 選考委員 雨宮 処凜 氏(作家)
- 選考委員 鈴木 菜央 氏(NPO法人グリーンズ代表、
『greenz.jp』編集長)
- 選考委員 花井 圭子 氏(中央労協 事務局長)
- 選考委員 宮本みち子 氏(放送大学 副学長)
- 選考委員 横田 能洋 氏(NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ 代表理事)



以上



【本件に関するお問い合わせ】

中央労働金庫 総合企画部<CSR企画>(兼 中央ろうきん社会貢献基金事務局)

担当:高瀬・岩村 TEL:03-3293-2048 E-mail:npo@chuo-rokin.or.jp

<http://chuo.rokin.com/about/csr/assistance/>

〈参考〉中央ろうきん若者応援ファンドについて（募集要項 抜粋）

社会的不利・困難を抱える若者の“はたらく”を応援する助成制度

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。「勤労者の生活を守り向上させる」という使命のもと、働く人を取り巻く社会的課題の解決に寄与し、人々が喜びを持って共生できる社会の実現に寄与することを目的としています。

「中央ろうきん若者応援ファンド」は、家庭環境や経済状況、病気や障害などの諸事情による社会的不利・困難を抱え、不安定な就労や無業の状態にある若者の自立支援をサポートする市民活動助成制度です（2014年10月創設）。



対象となる事業（テーマ・活動）

(1) テーマ	<p>【A】若者応援の出口をつくる、出口につなげるプログラム 〔生活保障、生活支援、就労支援、中間的就労、雇用創出など〕</p> <p>【B】若者と社会をつなぐ支援者(スタッフ・ボランティア)を育てるプログラム 〔人材育成、スキルアップ、支援者拡大など〕</p>
(2) 活動	<p>多様な人・組織が活動の分野や領域を越えて連携し、若者応援の仕組みやプログラムをスケールアップ・スケールアウトする活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新規プログラムの立上げ〔今回初めて取り組む活動〕 ○ 既存事業のスケールアップ〔自団体の活動の質の向上や、量・エリアの拡大を目指す活動〕 ○ 既存事業のスケールアウト〔ノウハウの移転やモデル展開を図る活動〕

対象となる団体

- (1) 営利を目的としない民間団体（NPO法人、任意団体など）であること。
- (2) 1都7県（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨）を主たる活動の場としていること。
- (3) 団体として、代表者責任が明確であり、会計処理が適切に行われていること。
- (4) 反社会的勢力でないこと。

募集期間

2016年10月3日（月）～10月28日（金）〈必着〉

助成内容

- (1) 助成対象期間
2017年4月1日から翌年3月31日までの1年間
- (2) 助成総額
概ね1,500万円
- (3) 助成金額
1団体あたり50万円～200万円
※1 過去に本ファンドの助成を受けた団体の応募上限額は、100万円となります。
※2 選考の結果、助成決定金額が応募金額を下回る場合があります。